

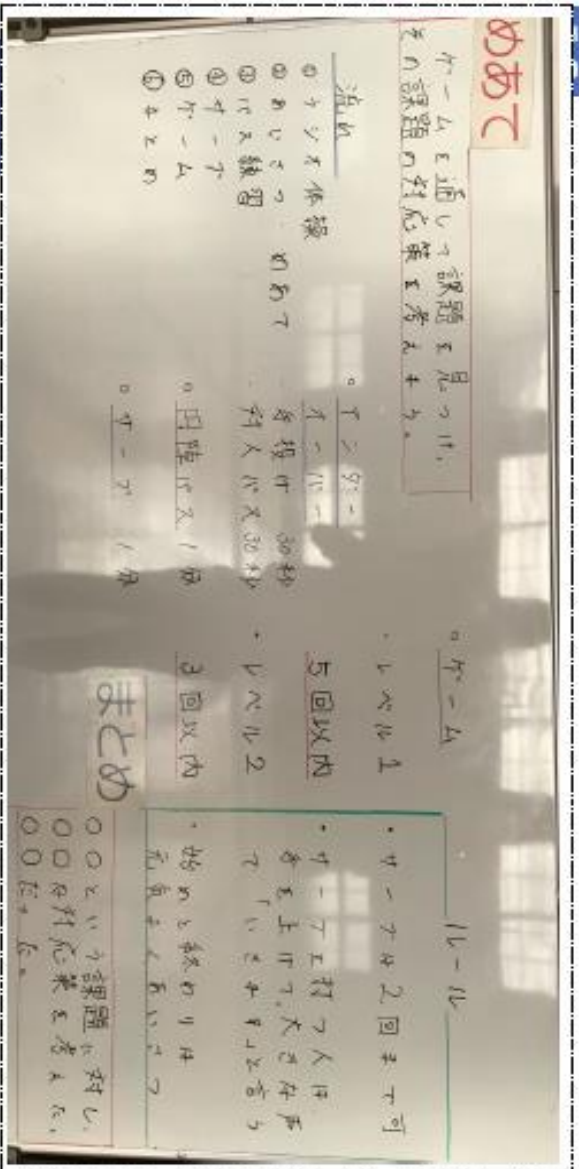
**主眼**  
 ・自分やチームの課題を見つけ、仲間と話し合い、課題解決に向けて学習を工夫して行う。  
 ・仲間との連携した動きの中でボールをレシーブしたり、相手のいないところに返したりすることができる。

**めあて**  
 ゲームを通して課題を見つけ、その課題の対応策を考えよう。

**まとめ**  
 ○○という課題に対し、○○な対応策を考えたら、○○だった。

**準備**  
 バレーボール、バレーネット、小さいホワイトボード、学習カード、筆記用具、掲示資料

**主体的・対話的で深い学びの工夫**  
 ・課題を解決するために、ホワイトボードを使い、どのように動いたらいいのかを視覚化して話し合いに活用できるようにする。  
 ・二回目の話し合いで、自分達で考えた対応策を実行してみて、上手くいったかを考え、新たな課題はないか、上手くいかなかった場合はどのようにしたら上手くいくのかに重点を置き考えさせる。



<p><b>① 準備、ラジオ体操、めあての確認</b>                  バレーボールを安全に行うために、ラジオ体操で体をほぐすことができる。</p>	<p><b>② 前回の復習、ポイントの確認</b>                  今までの授業を振り返り、技術一つ一つのポイントを確認したうえで、バレーボールやサーブ、サーブレシーブを行うことができる。</p>	<p><b>③ ゲーム</b>                  ホワイトボードを使い、チームで出た課題に視点を置き、分析を行う。                  【問】ゲームを行い、チームの課題を発見し、対応策をチームで話し合い、考え、自分の言葉で書くことができる。【ワークシート】</p>	<p><b>④ 本時のまとめ、振り返り</b>                  チームでの話し合いで出た課題や対応策、実行してみてもわかったことを共有して、次時の課題につなげることができる。</p>
<p>今までの学習したことを活かして、○○をどう使えばいいのか。                  (各技によって、意識するところを書く)</p>	<p>チームでどんな課題があるのか。</p>	<p>自分達の対応策を実行してみても、どうだったか。</p>	

北九州市立尾倉中学校 学校通信 第233号

**おぐら倉** <校訓> 自主創造 協力

令和4年10月5日(水)発行  
 校長 栗原博巳  
 北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号  
 HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>  
 豊かな心もち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

<目指す生徒像>  
 ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒  
 ② 健康で明るく、思いやりのある生徒  
 ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒  
 ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

## 3年生保健体育科研究授業がありました！

9月21日(水)2校時に3年2組で保健体育科の研究授業が行われました。これは、本校が昨年度指定され、本年度も学校の取組として継続している「授業づくり共同研究」の一環としての授業です。

この「授業づくり研究」は、子どもたちにとって「わかる授業づくり」を目指し、その成果を尾倉中学校で共有するというものです。つまり、子どもたちが「分かった」「できた」と実感できる授業を目指していくものです。私たち教師が、自分の授業を振り返りながら、よりよい授業を目指し、子どもたちに還元していきたいと考えています。

本時の主眼は、① 自分やチームの課題を見つけ、仲間と話し合い、課題解決に向けて学習を工夫して行う ② 仲間との連携した動きの中でボールをレシーブしたり、相手のいないところに返したりすることができる ことです。

主体的・対話的で深い学びの工夫として、① 課題を解決するために、ホワイトボードを使い、どのように動いたらいいのかを視覚化して話し合いに活用できるようにする ② 2回目の話し合いで、自分達で考えた対応策を実行してみて、上手くいったかを考え、新たな課題はないか、上手くいかなかった場合はどのようにしたら上手くいくのかに重点を置き考えさせる ことを焦点化しました。

